

2024年度 SYLLABUS 【博士後期課程】

授業科目名	会計学特別研究
担当教員名	金子輝雄
科目のテーマ	<p>テーマ：企業会計制度と法人所得課税制度の関係性に関する研究</p> <p>受講者と相談の上、以下のいずれかの内容としたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「確定決算基準」、「公正処理基準」等、企業会計と税制の関係背に関する研究 ○「キャッシュ・フロー法人税」の実現可能性に関する研究 ○「企業会計におけるオルタナティブ」に関する研究。SDG s の実現に向けて新たな企業会計モデルの模索を行う。
科目内容・方法等	<p>前期課程とは違い方法論をある程度意識してもらいたい。ここでは、「人間幸福」のための企業会計であり、「納税者主権」の税制であることを念頭に、現行の制度を批判的に検討する。</p> <p>テーマに関連する基本書に沿って研究を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○金子宏著『租税法』<24版>弘文堂 2021年 他 ○イギリス財政研究所編『ミード報告』(1978年)『マーリーズレビュー』(2010年) ○SDG s の会計：小栗・陣内『会計のオルタナティブ—資本主義の転換に向けて』中央経済社 2022年 <p>その他、関連する外国語文献や雑誌論文等を可能な限り参照したい。</p>